

## 修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H18	28,350百万円
H19	27,473百万円
H20	24,376百万円
H21	26,019百万円
H22	25,949百万円
H23	30,420百万円
H24	31,009百万円
H25	33,495百万円
H26	35,631百万円
H27	37,056百万円
H28	38,728百万円
H29	39,195百万円
H30	40,586百万円
H31	40,528百万円
H32	41,703百万円
H33	40,369百万円
H34	41,280百万円
H35	41,984百万円
H36	42,753百万円
H37	43,494百万円
H38	43,852百万円
H39	44,401百万円
H40	44,922百万円
H41	45,662百万円
H42	46,363百万円
H43	46,603百万円
H44	47,265百万円
H45	47,010百万円
H46	47,388百万円
H47	47,661百万円
H48	47,973百万円
H49	48,276百万円
H50	48,307百万円
H51	48,468百万円
H52	48,554百万円
H53	48,584百万円
H54	48,670百万円
H55	48,748百万円
H56	48,542百万円
H57	48,570百万円
H58	48,587百万円
H59	48,578百万円
H60	48,535百万円
H61	48,516百万円
H62	33,190百万円

※上記記載の債務引受限度額については、協定締結後五カ年の期間内において、各年度の限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。